医師紹介

科別	氏名	専門分野
精神科	院長 橘髙　一	精神科一般、認知症サポート医
	石川　大道	精神科一般、児童思春期精神医学、発達障害（成人含む）、認知症サポート医
	伊藤　雅史	精神科一般
	大成　晃	精神科一般、児童思春期精神医学
	本間　稔宏	精神科一般、司法精神医学、児童思春期精神医学
	坪田　朝子	精神科一般
	佐々木 太士	精神科一般
	千代田 高明	精神科一般
	玉木　大数	精神科一般、発達障害
	小野　次朗	精神科一般、認知症、発達障害
内科	宗像　修	内科一般

外来診療のご案内

●外来診療日

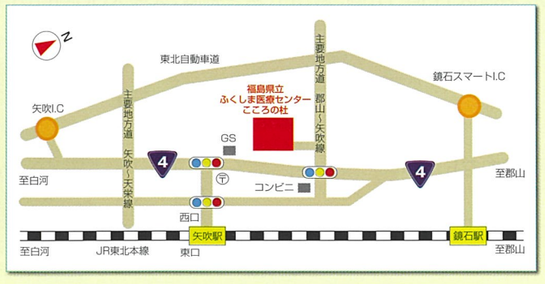
※祝祭日及び年末年始を除きます。
※○印は当院医師です。
※休診や診療日変更の場合がありますので、予約の際にご確認をお願いします。

診療科	受付時間		診療時間	月	火	水	木	金
精神科一般 内科	午前	8:30~11:00	9:00~11:30	○	○	○	○	○ (内科は休診)
	午後	13:00~15:00	13:00~15:30	○	○	○	○	○ (内科は休診)
児童思春期外来	午前	全て予約制	9:00~11:30	外部医師	○	外部医師	○	○ 外部医師
	午後		13:00~16:30	○ 外部医師	○	外部医師	○	外部医師

〔予約・キャンセル〕　電話０２４８－４２－３１１１（代表）
〔はじめての受診受付時間〕　月曜日から金曜日　10時30分から12時30分、14時00分から16時00分

交通のご案内

●JR矢吹駅より徒歩20分。JR矢吹駅（西口）と当院を結ぶバスも運行しております。
●矢吹ICから車で9分。
鏡石スマートICから車で13分。



＜送迎バス時刻表＞
※病院正面玄関前からご乗車できます。

迎え	JR矢吹駅 →	こころの杜
1便	8:15発	8:20頃
2便	8:40発	8:45頃
3便	9:35発	9:40頃
4便	12:20発	12:25頃

送り	こころの杜 →	JR矢吹駅
1便	9:50発	9:55頃
2便	10:50発	10:55頃
3便	11:55発	12:00頃
4便	14:45発	14:50頃
5便	15:50発	15:55頃

こころの杜の基本理念・基本方針

基本理念

仁愛・誠意・献身

～思いやりと真心で患者さんに尽くします～

地域連携誌名の【彩雲（さいうん）】とは、緑などが美しく色づいた雲を言います。日光が雲の水滴で回折するために生じるもので、昔からよいことが起こる吉兆の雲とされています。

発行 福島県立ふくしま医療センターこころの杜
〒969-0284　福島県西白河郡矢吹町滝八幡100　TEL 0248-42-3111　FAX 0248-44-2551
ホームページ　https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/kokoronomori

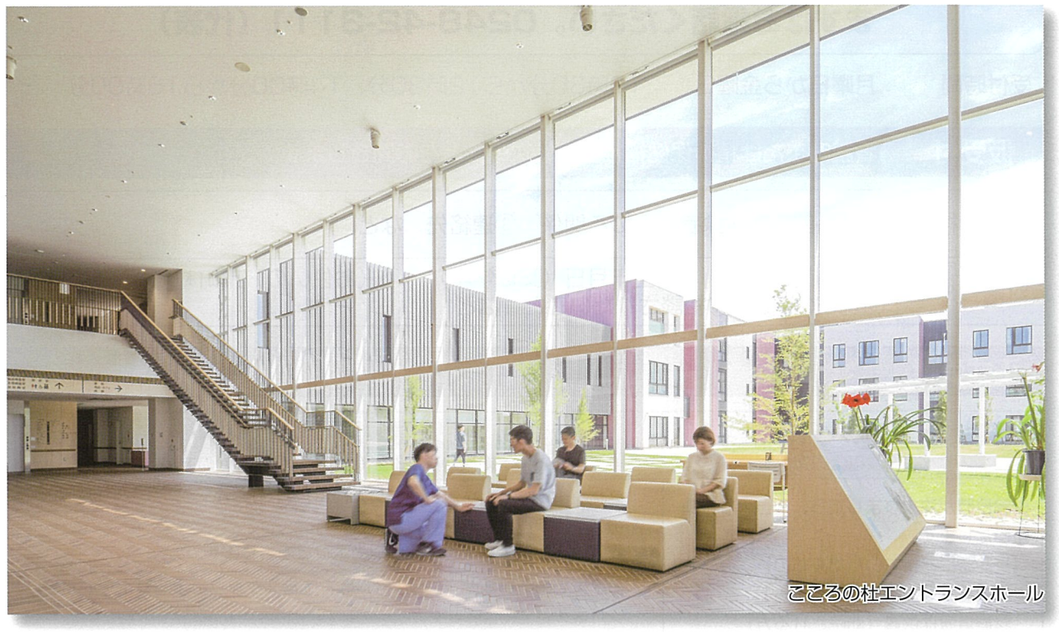
日本医療機能評価機構 認定第PA17号

回覧

県立ふくしま医療センターこころの杜地域連携誌

彩雲

Issue 30　2026 Oct


こころの杜エントランスホール



「創立70周年　これまでの歩み、そしてこれから」

福島県立ふくしま医療センター こころの杜　院長　橘髙（きったか）　一（はじめ）

当院は、昨年、創立70周年を迎えることができました。これもひとえに県南地域をはじめ、福島県民皆さま方のご指導の賜物と深く感謝申し上げます。

この70年を振り返りますと、当院は、開設当時より社会復帰に重点を置く医療を進め、精神科作業療法やデイケア、訪問看護などを県内でもいち早く開始するなど、福島県精神医療のモデル的機能を果たしてきました。その後も処遇困難とされる重度精神障害のある方の受け入れや認知症の方への対応、そして東日本大震災後には、災害精神医療（DPAT派遣）や子どものこころのケア（児童思春期外来）、アウトリーチ（訪問支援）など、その時代ニーズに応じた精神医療に積極的に取り組んで参りました。令和4年には、現在の「県立ふくしま医療センターこころの杜」に生まれ変わり、新たに児童思春期病棟と医療観察法病棟を開設しております。また、これら専門医療だけではなく、新しい治療環境の元、より多くの方への医療提供を目指し、ストレスケアや睡眠障害、軽度認知障害（MCI）などより身近なメンタル問題にも取り組んでいるところです。うつ病を始め、精神疾患は誰にでも起こりうる病です。まずは気軽に相談して頂ければと思っております。

これからも県民の皆様に貢献できる病院づくりを目指していきたいと思っております。

福島県立ふくしま医療センターこころの杜

はじめての受診の申込方法について

総合相談・地域医療連携室は、はじめて『こころの杜』を受診される方の総合窓口となっております。はじめての受診は予約診療（完全予約制）になっていますので、下記の手順で申し込みをお願いいたします。

まずはお電話ください。0248-42-3111（代表）

受付時間　　月曜日から金曜日　　10時30分から12時30分、14時00分から16時00分

仮受付　看護師または精神保健福祉士が、次のことをお聞きします。

相談者様の	①お名前　②対象者様とのご関係　③連絡先　など
対象者様の	①お名前　②性別　③生年月日（又は学年）　④（お住いの）市町村名 ⑤現在の症状　⑥相談されたいこと　など

正式受付

一般成人外来 19歳以上の方	『児童・思春期外来』 3歳から18歳（高校3年生）までの方
受診日時が決まりましたら、担当よりご連絡いたします。 【受診時にお持ちいただくもの】 ・保険証又はマイナンバーカード ・診療情報提供書（転院される方） ・お薬手帳（お持ちの方）	①来院の上、受診申込書を記入し、提出してください。 ②初診時持参資料をお渡しします。 ③受診日時が決まりましたら、担当よりご連絡します。
	・初診までの待機期間（約3か月）は、医療スタッフによるサポートが受けられます。 ・お子さんやご家族に参加いただく多様なプログラムを準備しています。 （児童思春期外来ふくしまモデル）

・最終外来受診日から１年以上経過されている方も、予約の申し込みが必要です。
・詳しくはホームページをご覧ください。また、お聞きになりたいことがございましたら、お気軽にお問い合わせください。ご連絡お待ちしております。

当院では「認知症疾患医療センター」を運営しております。

認知症疾患医療センターは、福島県より認知症専門医療の提供と介護サービス事業者との連携を担う中核機関として指定を受けた医療機関です。

認知症疾患医療センターの実施する認知症の支援は治療の他、家族や地域の支援者からの認知症に関する相談の応需や認知症に関する理解を促す研修会を開催する等も役割としております。

認知症の方が住み慣れた地域でその人らしく暮らせるよう、ご家族、かかりつけ医、市町村（地域包括支援センター）、保健所、介護サービス事業者と連携しています。

受診に関する相談は、総合相談・地域医療連携室へお願いいたします。

総合相談・地域医療連携室　電話0248-42-3111　　受付時間:月～金曜日　10時30分～16時00分

うつから職場復帰を目指す皆様へ

2021年に厚生労働省がおこなった調査によると、過去１年間にメンタルヘルス不調により連続1カ月以上休業、または退職した労働者がいた事業所の割合は10.1％と昨今ではメンタルヘルス不調による休職・退職は身近なものであると言えます。

当院ではメンタルヘルスの不調などにより休職されている方を対象に2023年よりリワークプログラムを開始しました。リワークプログラムとは、うつによる休職から現職に復職する人たち向けの復職支援プログラムです。復職に向けた準備をしたい、再休職しないためのスキルを身に付けたいなど、ご興味のある方はぜひお問合せください。プライバシーは厳守いたします。詳細は当院ホームページをご覧ください。

主なプログラムの内容

1 生活リズムの確立：体力の保持　…毎日決まった時間に通所することで生活リズムを整え、スポーツや軽運動に参加することで体力が維持されます。
2 症状の改善：再発予防 …認知行動療法をベースに自身のストレスサインの気づき方や対処法（コーピング）を学びます。
3 集中力や作業能力　…ジョブトレワークで仕事の感覚を取り戻します。
4 コミュニケーション　…復職後に役立つアサーション（適切な自己表現）や同じ悩みをもつ参加者と交流するピアSSTで不安や悩みを共有します。他参加者と交流を図ることで刺激を受けたり、不安や孤立感を和らげたり、復職へのモチベーションを維持することも大切な要素です。
5 その他…健康管理・自己理解を目的にしたプログラムや個人面談で構成されています。

〇お問い合わせ　こころの杜　地域生活支援部　デイケア　電話0248-42-3111(代表)

うつ病の新しい治療法・反復経頭蓋磁気刺激療法

うつ病の治療は薬物療法や精神療法を組み合わせて行われますが、適切な薬物療法を受けても十分な効果が得られない方（※）がいることが知られています。当院ではこうした患者様への新しい治療法として反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)療法を導入しています。

反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)療法は、パルス磁場による誘導電流で脳内の特定の部位における神経細胞を繰り返し刺激してうつ病の症状を改善させる治療法です。治療は1日40分間、週5日（月～金曜）を最大30回行います。

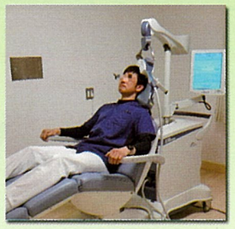
rTMS療法の対象となるのは

〇18歳以上
〇うつ病の診断を受けている
〇抗うつ薬の適切な治療を行っても十分な改善が得られない※
〇中等度以上のうつ症状を呈している※

当院のrTMS療法の特徴

〇開放病棟に入院して治療を行います。
〇病棟は全室個室です。
〇病棟に運動器具が完備されているため、症状に合わせて適度な運動ができます。
〇作業療法や心理教育を受けることができます。
〇rTMS療法は、高額医療費制度の対象となります。


さくら病棟


治療の様子

rTMS治療開始までの流れ

検査の実施 ▶ 治療の同意 ▶ 治療適応の確認 ▶ 入院・治療（入院期間は3～6週間）